

# おひさまだより

2024年6月号 社会福祉法人 尚徳福社会 生麦保育園  
園長 田淵弘子

6月は季節の変わり目。梅雨に入ることもあり、外に出られない日も多くなることでしょう。室内で過ごすことも多くなりますが、ゆったりした時間を使って絵本を読んだり折り紙をしたり、個々で好きな遊びを楽しむ時間になるといいと思います。保育士も外に出られない日の保育を、いろいろと工夫してやることでしょう。

梅雨の晴れ間には園庭や散歩等で思い切り体を動かし、きっと心も晴れやかになることでしょう。

## 6月の行事

4日（火）横浜市春の交通安全教室
6日（木）英語であそぼう
7日（金）幼児クラス園外保育（3才うさぎ組・4才きりん組・5才ぞう組）
12日（水）内科健診
13日（木）幼児クラス尿検査（3才うさぎ組・4才きりん組・5才ぞう組）
14日（金）不審者訓練
17日（月）歯科健診
20日（木）乳児クラス交流保育（1才あひる組・2才りす組）・英語であそぼう
21日（金）バイキング（3才うさぎ組・4才きりん組・5才ぞう組）
24日（月）乳児誕生会・にこにこサロン（5才ぞう組）
25日（火）幼児誕生会
26日（水）高砂会
27日（木）避難訓練
28日（金）鶴見警察署による春の交通安全教室・育児講座

★5月18日の懇談会には、お忙しいところご出席いただきありがとうございました。子どもたちのご自宅での様子やエピソードを聴くことができ、楽しい時間でした。これからもお気付のこと等ありましたらいつでもおはなしてください。

★6/17（月）～28日（金）の期間保育実習生が入ります。ご理解のほど、よろしくお願ひいたします。

### あひる組



散歩が楽しいらしく、いつもバギーの手すりにしっかりとつかまって笑顔で出かけていきます。バギーに乗ってということもあり、近場ではなく少し遠くの公園まで足をのばしたり電車を見にいたりしています。私への人見知りもなくなり、部屋を覗くとにこにこ手を伸ばし抱っここのアピールも。園生活にも慣れてきている様子に安心しています。子どもたちのかわいい笑顔に私はとても癒されています。

### りす組



おもちゃを使っでの遊びを次々と楽しむ子どもたち(でもお片付けは苦手(笑))レールをつなげたりおままごとをしたり遊びを通じて会話や関わりを楽しんでいます。でも自分がつなげたものを動かされたり、作ったものを壊されたり、使いたいものを貸してもらえなかったり…うまく言葉で言えない分、思わず手が出る、噛みつく姿があります。言葉で自分の気持ちが伝えられるようになるのですが、それまではケガに繋がらないように気をつけて、子どもたちの気持ちを代弁していくように心がけます。

### うさぎ組



言葉で自分の気持ちを相手に伝えることが、日々の生活の中で多くなりました。今までは保育士が気持ちを代弁することもありましたが、まずは自分で相手に伝えるように心がけています。自分の思いがあるように相手にも思いがあるということをお互いに経験することで理解していくと思います。友達に囲まれる園生活で、個の成長をたくさん見つけてあげたいです。

### きりん組



友だちの存在に今まで以上に気付き始め、一緒に遊ぶ事柄も内容が濃かったり工夫したりしています。相手の真似をすることも多くなり、良い真似ばかりでなくその逆なことも真似をして、保育士から『それは良いことなのかな』と言われることも…日々の生活で良いこと、いけないことの区別ができるにはまだ難しいところと思いますが、友だちと一緒にいるからこそ、そのことに気付けるのだと思います。

【おまけ】野菜が苦手な子が友だちの真似をして食べることも…嬉しそうに『たべたよ』と報告しています。

### ぞう組



友だちの頑張っているところや良いところに気が付き、素直な言葉で相手の子や保育士に伝えることが少しずつ増えてきました。言われた子も嬉しそうですが、『よく気が付いてくれてありがとう』という、その子まで笑顔になります。集団の中にいるからこそ、育つ心だと思います。言ってあげようではなく、自然に表現できるところは大人も見習いたいですね。友だちとのトラブルも時には、素直な気持ちのぶつかり合いもあるのでマイナスに取るのではなく、つながる一歩と考えたいです。

## おねがい

★暑くなると食中毒や様々な感染症への注意が必要となってきますが、今年は5月後半から既に感染症が流行り出しました。この時期は広がりがとても早いです。乳児クラスは玩具を嘗めたりする姿が見られますので、消毒を心がけていきたいと思います。**感染症は友だちにうつしてしまいます。早めの受診と無理のないよう体調を整えてからの登園**を心がけてください。ご協力をよろしくお願いいたします。

★雨上がり、園庭には大きな水たまりが…子どもたちは思い思いに大きなスポンジやシャベル、バケツを持ってたまった雨水を取り除いてくれます。年長組だけでなく他のクラスも参加し、いつの間にか自然発生的にどろんこ遊びになっています。お洗濯等増えて申し訳ございませんが、五感を活かした遊びも子どもたちには大切です。今しかできないことなので、見守りをよろしくお願いいたします。